

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針1 明日の宮津を創る子どもの育成

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
<b>■ 教育委員会全般</b>			
1 教育委員会活動費／教育委員会事務局経費	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育委員会：16回／年</li> <li>■総合教育会議：1回／年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■総合教育会議における教育振興計画の進捗状況等の確認</li> <li>■教育委員会事務事業点検評価の実施</li> </ul>	
<b>■ 学びの基礎を育てる教育・保育の充実</b>			
2 私立幼稚園振興助成事業／幼稚園教育振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼稚園振興費補助金：15人</li> <li>■私立幼稚園就園奨励費補助金：32人</li> <li>■第3子以降保育料無償化補助金：0人</li> </ul>	<b>【H32目標】公立幼稚園入園児数：90名</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■公立幼稚園入園児数：59名(H28：68名)</li> <li>■私立幼稚園教育の振興と保護者の経済的負担の軽減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公立幼稚園入園児童数の増加に向けた取組が必要</li> <li>■少子化が進行する中、保護者の経済的負担を軽減するため、引き続き保育料の軽減を実施</li> </ul>
<b>■ 質の高い学力の充実・向上</b>			
3 小中一貫教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市小中一貫教育研究推進協議会の開催(2回)</li> <li>■宮津市小中一貫教育フォーラムの開催(1回)</li> <li>■小中一貫教育専任職員の配置(1名)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市小中一貫教育推進基本計画の策定</li> <li>■宮津市学力向上プランの策定</li> <li>■宮津市版教科・領域等カリキュラムの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■策定した推進基本計画及び学力向上プラン、教科・領域等カリキュラムに基づく教科指導等を実践していく必要がある</li> </ul>
4 小学校・中学校教育振興事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■特別支援教育支援員配置(小11人・中1人)</li> <li>■漢字検定料(小79人・中17人)・英語検定料補助(中54人)</li> </ul>	<b>【H32目標】質の高い学力を育む：小6・中3全国平均以上</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■通常学級に在籍する要配慮児童等への教育支援充実</li> <li>■全国学力・学習状況調査の正答率：小6 全国平均以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童生徒の学力向上に向けて、引き続き、対策の強化を図る必要がある</li> </ul>
5 英語指導事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■国際交流員配置(幼稚園・保育所)：1名</li> <li>■英語指導助手配置(小学校)：1名</li> <li>■英語指導助手配置(中学校)：1名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■全幼稚園・保育所等への共通した国際理解教育の提供</li> <li>■英会話教室や文化講座を通じた市民の国際文化理解の深化</li> <li>■英語指導助手の生の英語授業による児童生徒のリスニング能力の向上、外国人とのコミュニケーション能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■外国人観光客対応も含め、市民全体の国際理解強化を図る必要がある</li> <li>■新学習指導要領(H32)による小学校5・6年の英語教科化等に向けて、学校教員を含め対応強化を図る必要がある</li> </ul>
<b>■ 心身ともに健やかな子どもの育成</b>			
6 いじめ防止対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市いじめ問題対策連絡会議：1回</li> <li>■児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査</li> </ul>	<b>【H32目標】いじめの認知件数／発生率：減少させる</b> <b>認知いじめの年度内解消：100%</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■いじめの認知件数(小303件・中68件)</li> <li>■解消：小218件・中47件／解消に向け取組中：小85件・中21件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■いじめの早期発見・予防のための継続的な取組が必要</li> </ul>
7 給食業務事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中学校給食及び民間委託によるセンター方式給食の実施に向けた諸準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■給食配膳室の実施設計：小学校4校・中学校2校</li> <li>■給食配膳室整備工事：小学校1校・中学校2校</li> <li>■学校給食食材調達等に係る検討委員会(4回)</li> <li>■学校給食説明会等の実施(4回)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■センター方式給食提供に向けた食材納入業者等の決定(発注)</li> <li>■給食費の公会計化に伴う給食費システムの構築</li> </ul>
8 教育支援センター事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■教育相談室「こころのまど」</li> <li>■適応指導教室「こころのひろば」</li> </ul>	<b>【H32目標】不登校児童生徒の発生率：0%</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>■不登校児童生徒の居場所づくり、登校支援実施</li> <li>・H29不登校児童生徒の発生率：小0.13% 中2.11%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■不登校児童生徒の学校復帰及び社会的自立に向けた継続的な取組が必要</li> </ul>
<b>■ 特別支援教育の充実</b>			
9 教育支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市教育支援委員会</li> <li>■特別支援教育支援員配置(小11人・中1人)(再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼児・児童生徒の就学等に向け、適正な教育支援</li> <li>■通常学級に在籍する要配慮児童等への教育支援充実</li> <li>■障害を理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領の策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■通常学級に在籍する要配慮児童等へ引き続き丁寧な教育支援が必要</li> </ul>

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針1 明日の宮津を創る子どもの育成

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
<b>■ 教育環境の整備・充実</b>			
10 幼稚園・小中学校管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼稚園2園、小学校6校、中学校2校</li> <li>■小規模校における児童のより良い教育環境の確保</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■幼稚園・小中学校施設の維持管理の向上</li> <li>■小規模校(3小)合同学習の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日置小学校・養老小学校のより良い教育環境を確保するため、学校再編を引き続き協議していく必要がある</li> </ul>
11 スクールバス運行・購入事業/遠距離通学児童・生徒援助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■児童生徒の安全確保のためスクールバス(6路線)の運行</li> <li>■公共交通機関利用児童生徒への遠距離通学費補助金支給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■遠距離通学する児童生徒の通学時の安全確保が図られた</li> <li>■再編後の橋立中に通う生徒の通学のため専用スクールバス(2台)を運行</li> <li>■生活交通の確保が図られた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■遠距離通学する児童生徒の安全な通学手段の確保等を図るため、引き続きスクールバス運行に努める必要がある</li> </ul>
12 就学児童・生徒援助事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■新入学学用品費(支給単価)の引き上げ(小・中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■就学援助により経済的理由による非就学児童生徒は発生していない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■子どもの貧困対策の一環として、事業の継続的な実施が必要である</li> <li>■就学予定者に対する新入学学用品費の入学前支給の実施検討</li> </ul>
13 小学校・中学校施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津小学校校舎改築工事完了</li> <li>■府中小学校1階児童用トイレ改修(洋式化)</li> <li>■日置小・養老小・栗田中屋根防水改修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【H32目標】安全で良好な教育環境の整備:小中学校耐震化100%</li> <li>■宮津小学校の新校舎完成(小中学校施設構造部耐震化100%達成)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■空調機器の整備、トイレの洋式化等の教育環境を改善する設備投資が必要</li> </ul>
<b>■ 放課後児童クラブ事業</b>			
14 のびのび放課後クラブ事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■直営クラブ2箇所</li> <li>■民営クラブ3箇所</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【H32目標】学校空き教室・学校敷地内での運営施設数:3箇所</li> <li>■学校敷地内運営施設数:1箇所</li> <li>■直営クラブ:定員132名→実利用児童数141名</li> <li>■民営クラブ:定員65名→実利用児童数56名</li> <li>■直営クラブの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■全小学校区・学校敷地内において開設していく必要がある</li> <li>■民営クラブの法人委託化に向けて検討する必要がある</li> </ul>

### 【総括】

○質の高い学力の充実・向上  
 小中一貫教育では、「小中一貫教育推進基本計画」、「学力向上プラン」、「宮津市版教科・領域等カリキュラム」を策定し、基本方針の具体化と教育施策の明確化、各教科の指導内容の統一化を図るなど、小中一貫教育の平成32年度全面実施に向けた取組を進めることができた。

○心身ともに健やかな子どもの育成  
 給食業務事業では、配膳室の整備や食材調達の検討など、ハード・ソフト面で平成30年度2学期からのスタートに向けて準備を進めることができた。

○教育環境の整備・充実  
 ・宮津小学校の新校舎の完成により学校施設構造部に係る耐震化率100%を達成し、安全で良好な教育環境の整備を推進することができた。  
 ・就学児童生徒援助事業では、新入学児童生徒学用品費を国単価どおりに引き上げ、児童生徒の保護者の経済的負担の軽減をさらに拡充することができた。

○放課後児童クラブ事業  
 ・宮津小学校新校舎内に専用ルームを整備し定員を増員したほか、新たに学校休業日等において警報発令時も開設するなど受け入れ態勢の強化を図ることにより更なる保護者の支援につながった。

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針2 生涯にわたる充実した豊かな学び

主要事業		事業実績	成果	課題・検証
<b>■ 生涯学習の充実</b>				
1	生涯学習推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会教育委員会の開催 2回/年</li> <li>■青少年健全育成事業</li> <li>■宮津市老人大学の開設 受講者362名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会教育施策全般にわたる助言、評価等の実施することができた。</li> <li>■小学生から高齢者にいたる全世代に対する学習機会の提供することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会人（青年層から熟年層）を対象とした生涯学習機会の充実</li> </ul>
2	公民館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中央公民館・地区公民館を中心とした公民館事業の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■公民館長を中心とした公民館事業の実施（中央公民館・9地区公民館+宮津地区（5地区））による生涯学習機会を提供することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■現代的課題に関する生涯学習の充実</li> <li>■宮津地区全地区での公民館活動指導員の配置に伴う公民館活動の充実</li> </ul>
3	国際交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小学生夏休み英語合宿の開催 12名参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■小学生に1泊2日の英語体験合宿を行い、英語に触れる機会を提供することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■今後の学校教育での英語の取組みとの協調</li> <li>■生涯学習としての英語学習の実践検討</li> </ul>
<b>■ 生涯スポーツ社会の実現</b>				
3	スポーツ活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■スポーツ推進委員の設置 11名</li> <li>■巡回ニュースポーツ教室の実施 9地区13回参加人数130名</li> <li>■子どもスポーツ教室・大会の実施 ヨット、スキー</li> <li>■スポーツ少年団、宮津市体育協会運営補助</li> <li>■全国大会等スポーツ大会出場選手激励金の交付24件</li> <li>■四都市体育大会等スポーツ大会への援助</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■巡回ニュースポーツ教室の実施による生涯スポーツの普及を図ることができた。</li> <li>■各種団体の育成、競技スポーツへの関心の気運醸成を図ることができた。</li> <li>■市民体育館利用者への利便性の向上を図ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■成人の週1回以上のスポーツ実施率を向上させる必要がある</li> <li>■全国的・広域的な大会への出場件数を更に上げる</li> <li>■四都市体育大会での成績向上</li> <li>■広域スポーツイベントの年間開催回数・参加延人数の向上</li> </ul>
<b>■ 社会教育施設の整備・充実</b>				
4	社会教育活用施設管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■社会教育活用施設の管理運営 3地区6施設</li> <li>■体育館利用者件数 909件</li> <li>■グラウンド利用者件数 362件</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域住民が、気軽に利用できる生涯スポーツ施設として利用件数が増加した。</li> <li>■地域住民の身近な生涯スポーツ施設として定着が図れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■施設の老朽化</li> </ul>
5	図書館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■図書館協議会の開催 3回</li> <li>■宮津市立図書館基本的運営方針の策定</li> <li>■新図書館のオープンH29.11.27</li> <li>■開館時間の延長、蔵書の充実（112千冊→157千冊）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■新図書館を宮津阪急ビル内に移転整備することができた。</li> <li>■図書館のサービス、蔵書の充実を図れた。</li> <li>■旧前尾記念文庫の蔵書コーナーを新図書館に設置することができた。</li> <li>■図書館利用者の拡大を図ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■図書館ボランティアの拡大</li> <li>■おはなし会の回数・人数の向上</li> <li>■図書館入館者数・貸出者数・市民一人当たりの図書貸出冊数の更なる向上</li> <li>■リファレンス件数の向上</li> </ul>
6	公民館整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■日ヶ谷地区公民館非常階段改修工事</li> <li>■工事費 2,733千円</li> <li>■上宮津地区公民館桶等改修工事</li> <li>■工事費 1717千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■老朽化した設備を改修したことにより、安全性が向上した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■年次的な改修計画の策定</li> </ul>
<b>■ 家庭や地域の教育力の向上</b>				
7	青少年教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■青少年問題協議会の開催 1回</li> <li>■青少年健全育成事業（再掲）</li> <li>■子どものびのび体験活動事業（陶芸、工芸、料理教室等）</li> <li>■わくわく星座教室、夏休みおもしろ体験教室の開催</li> <li>■各地区での家庭教育講演会（6地区実施）の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各種教室、講演会の開催により、青少年の健全育成を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■家庭教育研修への参加者が少ない。</li> </ul>

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針2 生涯にわたる充実した豊かな学び

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
<b>■ 人権教育・啓発の推進</b>			
9 障害者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■視覚・聴覚障害者成人講座の開催 2回 参加者33人</li> <li>■障害者青年学級の開催 33回 参加者延べ182人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■障害者の交流、学習の場の提供が図れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■指導者の後継者不足</li> <li>■各種事業への参加者減少（固定化・高齢化）</li> </ul>
10 人権教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市企業人権教育推進協議会への援助 6千円</li> <li>■人権講座の開設、支援・2講座273名</li> <li>■研修会、人権カレンダーの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■各地区公民館を中心に研修会、講座などを行うとともに、市の広報誌にコーナーを設け、毎月人権に関わる記事掲載することにより市民への人権啓発が図れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■多様化する人権問題への対応</li> </ul>

<b>【総括】</b>	<p><b>○生涯学習の実現</b> 公民館活動を中心に、各種生涯学習事業を実施したほか、青少年教育・障害者教育・人権教育・高齢者教育について、様々な取組みを実施することにより、各ライフステージ、各課題ごとの学習機会の提供が図れた。</p> <p><b>○生涯スポーツ社会の実現</b> 子供スポーツから競技スポーツまで、生涯を通じたスポーツ活動を推進するため、巡回ニュースポーツ教室、少年少女スポーツ教室、宮津市体育協会への支援のほか、各種全国レベルの大会等の後援を行うことにより、生涯スポーツの振興を図ることができた。</p> <p><b>○社会教育施設の整備・充実</b> 新図書館を宮津阪急ビル内に移転することができ、あわせて利用者の拡大を図ることができた。また、各社会教育施設が老朽化する中、改修などを行い、利用者の利便性の向上に努めた。</p>
-------------	--

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
<p><b>■ 文化財の保護と活用</b></p> <p>1 文化財保護・活用推進事業</p>	<p>■文化財保護審議会の開催 (2回) ・指定文化財候補物件の選定・審議等</p> <p>■市内新指定等文化財 (29年度)</p> <p>①宮津市指定文化財 1件 ・無形民俗文化財 1件 宮津おどり (宮津おどり振興会)</p> <p>②京都府指定文化財 3件 ・美術工芸品 3件 【古文書】北野再興勸進帳 (個人) 【考古資料】波路古墳発掘調査出土品 (宮津市) 【考古資料】成相寺旧境内出土品 (成相寺)</p> <p>③京都府暫定登録文化財 33件 ・美術工芸品 31件 (※うち絵画21件、彫刻5件、考古資料5件) ・有形民俗文化財 1件 板絵著色山王社祭礼図絵馬 (日吉神社) ・史跡名勝天然記念物 1件 【史跡・名勝】日吉神社境内 (日吉神社)</p> <p>■両丹文化財保護連絡協議会の開催 (11/24 京丹後市) ・府北部市町の審議会委員、担当者が参加 (約60名) ・テーマ「資料館施設の管理活用と今後の資料管理」</p> <p>■文化財説明板の設置 (1件) ・更新 「飯役社」 (中野)</p> <p>■市内文化財保全事業 (所有者実施) 15件</p> <p>①宮津市社寺等文化資料保全費補助金 2件 ②京都府指定・登録等文化財等補助金 3件 ③京都府社寺等文化資料保全補助金 5件 ④国・府指定登録文化財等維持管理費補助金 2件 ⑤その他補助金 3件</p>	<p>■市内新指定文化財 ・長年の懸案であった「宮津おどり」の市指定を行うことができた。 ・29年度からの府の新制度である「暫定登録文化財」について、市も積極的に調査協力を行い、市内の多くの文化財を登録することができた。</p> <p>■市内文化財の保全事業 ・所有者が行う文化財の修理事業のコーディネートを実施。 ・府と連携し、多くの市内の貴重な文化資料の保全を図ることができた。また台風災害による文化財の被害にも迅速に対応することができた。</p>	<p>■市内の未指定文化財の調査と価値付け ・市指定文化財の指定の推進 ・府暫定登録文化財制度の活用</p> <p>■指定文化財等のランクアップ ・府・市指定文化財を国・府指定文化財へ</p> <p>■文化財保護に係る普及啓発活動の実施 ・歴史講座等の実施 ・文化財図録等の刊行</p> <p>■文化財の活用の推進 ・歴史や文化財を生かしたまちづくりの推進</p> <p>■市内文化財の保全事業の実施 ・府等の補助制度を活用した市内の文化財修理事業の推進 ・市独自の文化財保全事業補助制度の構築</p>
<p>2 市内遺跡発掘調査事業</p>	<p>■安国寺遺跡発掘調査の実施 (4ヵ年事業の2年目)</p> <p>・現地調査期間 29年10月10日～12月22日 ・小学生対象の遺跡見学会の開催 (12/15 約50名) ・一般向け現地説明会の開催 (12/16 約50名)</p> <p>■遺跡保護のための開発行為との調整</p>	<p>■安国寺遺跡 昨年度調査に引き続き、奈良時代から平安時代前期 (8～9世紀) と考えられる遺構・遺物が多数検出され、丹後国府に関連する施設が存在する可能性が高まった。</p>	<p>■安国寺遺跡ほか、重要遺跡の概要解明、基礎資料の蓄積</p> <p>■国史跡「成相寺旧境内」の災害復旧・保全活用</p>

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
3 重要文化的景観保護 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化的景観検討委員会の開催 (3回)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備事業の審査、検討等</li> </ul> </li> <li>■文化的景観整備事業の実施 (3件)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・修景整備 真名井神社 (29～30年度)、神風楼</li> <li>・実施設計 掬翠荘</li> </ul> </li> <li>■整備計画立案に係る事前調査の実施 (2件)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅館建築第3次 (玄妙庵)</li> <li>・満尻舟屋第3次</li> </ul> </li> <li>■市街地選定に向けての普及啓発活動の実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①プラミヤツ (市街地まち歩き 延250名)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>10/7 大手川界限</li> <li>10/14 宮津城下西部</li> <li>10/21 ぶらり丹後宮津城 (※11/11に延期)</li> <li>10/28 新浜界限</li> </ul> </li> <li>②文化的景観フォーラム (3月28日 約65名)                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちの宝と景観を生かす」</li> <li>講師：石井幸孝氏 尾上亮介氏</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■修景整備を実施した重要な構成要素の価値向上が図れた。</li> <li>■今後の整備計画立案や方針策定のための知見を得た。</li> <li>■市街地選定に向けた機運醸成が進んだ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■宮津市街地地区の追加選定</li> <li>■計画的な整備事業の実施</li> </ul>
4 旧三上家住宅管理運 営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■指定管理者による管理運営の実施 (建物公開)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者 元結屋27</li> <li>・自主事業 お茶会・展示等8種のイベント開催</li> <li>・観覧者数 29年度：4,597人 (28年度：5,887人)</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■重要文化財建造物の保全を図りつつ、建物の公開活動を通じ、市街地の歴史文化の普及啓発や観光振興が図れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■文化施設、観光施設としての活用策の充実</li> <li>■建物の耐震診断、大規模修理の検討</li> </ul>
5 歴史資料館管理運 営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■休館中の常設展示室の活用 (無料公開等)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別公開 文化祭期間等 計3回 計407人</li> <li>・特別利用 研修・視察等 計2件 計55人</li> </ul> </li> <li>■(新)再開館に向けた検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示室等既存設備の現況調査</li> <li>・市民との意見交換 等</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■休館中の資料館の公開を通じ、再開館に向けての機運の醸成が図れた。</li> <li>■再開館に向けて、課題の整理を行うことができた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■再開館に向けたリニューアル事業の具体的検討と予算化</li> </ul>

# 教育委員会事務事業総括書

(様式1)

## 基本方針3 誇りと愛着のある地域文化の保存・活用

主要事業	事業実績	成果	課題・検証
<b>■ 文化・芸術活動の推進</b>			
6 文化振興推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 丹後文化芸術祭に参加 (丹後美術工芸展 ほか)</li> <li>■ 市民文化祭の開催 (文団協、実践センターと共催)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 美術展 (11/3～5 出展者:250人 観覧者:1,069人)</li> <li>・ 音楽祭 (11/3 参加:11団体 観覧者:712人)</li> <li>・ 芸能祭 (11/5 参加:16団体 観覧者:600人)</li> <li>・ 茶席 (11/3)</li> <li>・ 歴史資料館公開 (11/3～5 観覧者:262人)</li> </ul> </li> <li>■ 市民地方講座の開催 (29年6月～30年3月)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地方講座 (歴史の館ほか) 11回 受講者:延62人</li> <li>・ 出前講座 (宮津小学校) 14回 受講者:延56人</li> <li>・ 外国人地方体験講座 3回 受講者数:延3人</li> </ul> </li> <li>■ 文化団体協議会活動支援                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民夏季文化活動 15講座の広報</li> <li>・ 秋・冬の文化行事 11の事業の広報</li> <li>・ 機関紙「文化の潮」57号の発行 (各戸配布)</li> </ul> </li> <li>■ (新) 浜町ギャラリー利用調整 (11月29日～3月31日) 利用件数 (日数):11件 (88日) 来場者計:約4,200人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 市民文化祭等の開催を通じ、市内文化団体の成果発表の場、また市民に芸術文化に親しんでいただく機会を提供することができた。</li> <li>■ 市民地方講座の開催を通じ、29年度新指定文化財「宮津おどり」の継承の機運を高めることができた。</li> <li>■ 浜町ギャラリーの利用調整を通じ、丹後一円の文化団体に発表の場を提供、また多くの市民に作品の鑑賞機会を提供することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 文化団体協議会の活性化に向けた支援策の検討 (構成団体が減少傾向にある)</li> <li>■ 文団協加盟団体以外の文化団体・個人の発掘と支援</li> <li>■ 浜町ギャラリーの更なる有効活用策の検討</li> <li>■ 文化を生かしたまちづくり施策 (文化政策) の検討</li> </ul>
7 みやづ歴史の館整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経年劣化、故障した設備の更新 1件                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 加圧給水ポンプ更新</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 施設の管理上優先度の高い設備の更新を行い、今後の施設管理や利用者の利便を図ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 経年劣化した設備関係の計画的更新</li> </ul>
8 みやづ歴史の館管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ テレビ電波共聴システムの維持管理                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ システムの保守管理</li> <li>・ 故障等に伴うシステム機器の更新 2件</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 28年度購入のシステム予備部品により、故障時に速やかに対応することが出来た。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ システム不具合発生時の速やかな対応</li> </ul>

### 【総括】

- 文化財保護・活用推進事業
  - ・ 長年の懸案であった「宮津おどり」の市指定を行うことが出来た。今後は文化財としても宮津おどりの保全継承の作業を推進していく必要がある。
  - ・ 29年度からの府の新制度「暫定登録文化財」として市内の35件の文化財を登録することが出来た。今後も府と連携の上、より多くの文化財に光をあてていきたい。
- 市内遺跡発掘調査事業
  - ・ 安国寺遺跡発掘調査 (28～31年度の4ヵ年計画の第2年次) において、昨年度に引き続き古代丹後国府関連遺構の検出、今後の調査に期待ができる成果を得た。
  - ・ 今後も市内の重要遺跡の発掘調査を継続的に実施、内容を明らかにし、これら遺跡の保全と活用に資する資料を蓄積していきたい。
- 重要文化的景観保護推進事業
  - ・ 民間所有の重要な構成要素 (建造物) の修景整備2件 (真名井神社・神風楼) 及び設計1件 (掬翠荘) を実施、建築物の保全と景観資産としての価値向上を図ることができた。
  - ・ 今後も継続して実施し、良好な景観形成を通じた魅力的なまちづくりに寄与していきたい。